

星稜 サ・エ・ラ

seiryo çà et là 2011 No. **23**

inaokigakuen news letter



特集1

80周年特別企画

「星稜オペラ」が目指すもの

特集2

金沢星稜大学・星稜高等学校

同窓会長に聞く「星稜」への思い

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

Amitié Seiryo ～星稜の友～

『親業』支援コラム「オトナのミカタ」

金沢星稜大学総合研究所だより

星稜 Information

私たち、
「星稜オペラ」に
出演します！

在学生・卒業生・保護者・教職員も出演、
「星稜オペラ」に乞ひ期待！



シリーズ
稲置学園
80周年
にむけて
第2回

大舞台でのオペラに、 星稜の在校生・卒業生・ 保護者・教職員が出演

学校法人稲置学園が創立80周年を迎える平成24年には、数多くの記念事業・イベントの開催が予定されています。それらの取り組みの中で、もともと特色のあるもののひとつが「星稜オペラ」の開催です。

この「星稜オペラ」の最大の特長は、幼稚園から大学までの在校生・卒業生・保護者・教職員など、学園に関わるさまざまな立場の人たちが「出演者」としてオペラの舞台に立つという点にあります。演目である「ヘンゼルとグレーテル」の主要キャストはプロの方々をお招きするものの、「こども合唱」のメンバーとして学園各設置校に在籍する園児・生徒・学生の皆さんが、エキストラとして保護者・卒業生の方々と教職員が出演します。

この「星稜オペラ」に企画段階から携わり、現在出演者の皆さんへの指導も担当している、金沢星稜大学人間科学部の直江学美准教授は語ります。

「今回星稜オペラに出演するほとんどの皆さんにとって、オペラは初めての経験です。オペラを作り上げるということは大変に難しいことなのですが、世代も立場もバラバラの出演者の方々が、この機会がなければ交流しなかったであろう人たちと『オペラを成功させる』というひとつの目標に向けて、現在練習を重ねています。皆さんどんどん上達していますよ」。

人が集う学園だからこそ
「二体化」・「連帯感」を
より強くする機会に



「星稜オペラ」の企画に携わり、練習責任者も務める
金沢星稜大学人間科学部の直江学美准教授

稲置学園が創立80周年記念事業のひとつとして、このような前例のない取り組みを企画した理由は、80周年を新たなスタートととらえ「星稜100年」への道を歩み始める稲置学園が、今後の重要なテーマのひとつとして「学園の一体化」を掲げていることと強く関係しています。これまで学園設置校ごとのイベントは多数行われてきましたが、学園全体、しかも在校生や卒業生、保護者の方々や教職員が所属を越えてひとつの目的の達成を目指すという機会は多くはありませんでした。この「星稜オペラ」には、その企画・実行を契機として、より一体感のある学園を目指すという稲置学園の決意が込められています。

「私自身はまだ学園に来て年月が浅いのですが、この星稜オペラの準備を通して、幅広い人材が積極的に集まる、連帯意識の強い学園だと再認識する機会になりました。」

「今回演目に『ヘンゼルとグレーテル』を選んだ理由は、オペラの本場ヨーロッパではこれが『こどもに初めて見せるオペラ』とされているからです。公演をご覧になる方には、初めてオペラを観るという人も多いことでしょう。地域社会の皆さんにとって、星稜オペラがこれまで馴染みの薄かったオペラを楽しむ文化の入口になったなら嬉しいですね。」

記念すべき80周年のオープニングイベントでありながら、単なる音楽イベントではなく、これからの稲置学園が目指す「学園のあり方」を実現しようとする新しい挑戦。それが「星稜オペラ」なのです。

「地域への貢献」。これもまた学園が重要視する今後のテーマのひとつです。「星稜オペラ」は、この点でも学園の強い思いを表す取り組みとなっており、3月に稲置講堂で行われる公演は、広く一般の方々にも開放されることと決定しています。「地域のための教育機関であり、文化発信拠点であり、人々の交流の場でありたい」という稲置学園の思いが、ひとつの形となるのがこの「星稜オペラ」です。地域に向けて発信する「星稜オペラ」の側面について、直江准教授はこう話します。

地域社会に向けて 文化を発信、還元。 学園の新たな決意

オペラの練習中にも中学生・高校生が幼稚園のこどもたちの面倒をみるなど、学園内の人たちのいい交流の機会になっていると感じています。オペラ本番はおまけ。練習を通して人と人の間に新たな交流が生まれることが、この事業の真の意義だと思います。」

出演予定者インタビュー

金沢星稜大学生保護者が出演



水谷小百合さん

今年50歳になり、何か記念になることに挑戦できたらと思っていたところに星稜オペラ参加者募集の案内を見て、「これだ!」と思い参加しました。オペラと聞いただけでいかにも敷居が高く、私には絶対無理と思う反面、オペラの舞台に立つことなんてこの先まずないだろうと思っただけです。

練習は皆さんについていくのがやっとですが、家事と仕事ばかりだった毎日に新しい楽しみができました。舞台に立つ自分を想像すると心が浮き立ちますね。みんなでひとつの目的に向かって練習するというのは学生時代の部活動以来なので、学生に戻ったような気分です。本番での出演時間はほんの少しですが、そこに至るまでの経験は、私の宝物になるのではないかと思います。

星稜幼稚園に通う娘が出演



宮本祐子さん(左)・菜々子さん

80周年の記念事業ということで今年じゃないと経験できないと思い、娘を参加させることにしました。もちろん本人はオペラなん

て知りませんでした。が、今では楽しそうに練習しています。練習は本格的、しかも大学生や高校生・中学生のお兄さん・お姉さんと一緒なので、いい経験になると思います。オペラの本番も貴重な経験になると思うので、いい思い出にしてほしいですね。



菊間綾花さん(右)・優花さん

半年間をかけて年齢の違う人たちと一緒に取り組むことが娘にとっていい経験になると思ったのが参加を希望した理由です。もともと引込み思案な娘は、たくさんの人の中であまり話さない子だったんですが、練習を重ねることに緊張も解けて、積極的に参加するようになってきました。3月の本番は大きな舞台。そこに出演することがもう一歩成長につながったらいなと思っています。

稲置学園創立80周年記念事業 親子のためのワンカルオペラ 「ヘンゼルとグレーテル」

プロとして活躍するオペラ歌手の演技やオーケストラによる演奏を楽しむ、また星稜で学ぶ学生・生徒・園児たち、保護者・卒業生の方々や教職員がともに舞台に立つ姿を見ることのできるただ一度だけの機会です。皆さんもぜひご来場ください。

日時／平成24年3月18日(日)13時開演
場所／稲置記念館5階稲置講堂

同窓会長に聞く「星稜」への思い

金沢星稜大学
同窓会

同窓会発足40周年。
「絆」を次代へ受け継いでいきたい。

金沢星稜大学同窓会
小嶋一夫 会長

ますます大きくなる大学同窓会。
若い同窓生の参加も増えています

金沢星稜大学同窓会は今年、発足40周年を迎えました。金沢経済大学時代からの卒業生は現在までおよそ1万5千人。大学創設期には毎年200人程度だった卒業生も、大学の規模拡大に従って今ではずいぶん多くなり、同窓会もますます大きくなっています。

今年10月には同窓会発足40周年講演会・記念パーティーを開催し、400人以上の同窓生の方々にお集まりいただきました。40周年の歩みを祝うとともに、旧交を温め、また年代を越えた新たな交流を生む機会となりました。特に若い同窓生の方々にとっては、地域産業界のさまざまな分野で活躍されている先輩方を知り、つながりを作る貴重な機会になったのではないのでしょうか。

同窓会役員やイベントの参加者に若い方々が増えてきたのも嬉しい状況です。少し前まではある程度年齢を重ねた方々が大半を占めていましたが若い人と同窓会の結びつきを強めようと活動してきた成果もあって、若い方々の参加が増えてきました。これからもどんどん新しい顔ぶれが参加してくれることを期待しています。

私自身も助けられた星稜の「絆」。
次の時代へ受け継いでいきたい

私自身も金沢経済大学の第3期生として卒業してから、この地域で社会の一員として働くなかで大学同窓生の絆に助けられた経験がたくさんあります。こうして今日これまでやっていくことができたのも星稜のおかげだと言っても過言ではありません。星稜で学んだという共通点から、年代や立場を越えて助け合い、互いに力になれる同窓生の絆をこれからの卒業生にもしっかりとつなげていきたい。そう思っています。

40周年を無事に迎えることができた今、同窓会としての次の大きな節目は50周年ということになります。その時には、私たちが受け継いできた絆を若い人たちに引き継いでほしいですね。もちろん私たちと次の世代、またその次の世代と、同窓会への思いはそれぞれ違ってくることでしょう。時代のニーズに応じた同窓会を、変わらない星稜への思いで存続させてほしいと期待しています。

卒業から長い時を経た今も母校が存続していること、同窓会が熱心に活動していることは大変幸せなことだと思います。金沢経済大学、金沢星稜大学を卒業した誇りを胸に、よりよい同窓会を卒業生の方々とともに作っていかれたらと考えています。

金沢星稜大学同窓会の主な取り組み

〈学生活動奨励賞〉

学業や課外活動、社会活動において優れた功績のあった在学生に対して、その努力を讃え支援金を添えて表彰しています。



〈経国済民グローバル講座への講師派遣〉

各界で活躍中の経済人・文化人を毎回講師に迎え、生きた経済界や社会学を学ぶリレー講座に多くの同窓生も講師として参加しています。



〈国際交流留学生ケーススタディ交流会〉

留学生を対象に、日本の文化に触れ、体験できる機会を提供し、より相互理解と交流が深まる場を提供しています。



星稜高等学校
同窓会高校50周年、学園80周年の機会に
「誠実の原点」への思いを新たに。星稜高等学校同窓会
山下哲男 会長星稜高等学校創立50年に際して
「500日ストーリー」を展開

星稜高等学校同窓会では、星稜高校創立50年の記念事業として「500日ストーリー」を展開してきました。これは昨年6月から今年10月までの500日間、卒業生同士の親睦と地域社会への貢献、母校星稜高校をあらためて対外的にアピールすることを目的として、さまざまなイベントを企画・実行したものです。

いくつかの取り組みをご紹介しますと、昨年にはサッカー元日本代表のラモス瑠偉氏を招いての講演会や、星稜高校サッカー部出身の本田圭佑選手のユニフォームなどを学外に展示しました。また今年は、元国連事務次長の明石康氏の講演会、百万石パレード会場や高校周辺地域の清掃活動、星稜祭へ模擬店を出店して収益を生徒会へ寄附するなどの活動を行いました。

500日間にわたり数々のイベントを実行しましたが、そこに共通する大きなテーマは、「星稜高校をアピールし、同窓会が盛り上がること」であったと言えます。星稜高校同窓会は現在3万人弱の会員数を誇る大きな組織です。それだけの数の人たちの心がひとつになるのは、やはり今星稜で学ぶ後輩たちが一生懸命にがんばっている姿や世間から評価される様子なんです。そのためにも同窓会として、いかに在校生を支援することができるかが、今後の重要な課題だと考えています。

「誠実」が強く求められる時代。
星稜の原点を守り続けていきたい

「誠実にして社会に役立つ人間の育成」。この建学の精神が、これからの時代においてさらに重要なキーワードになっていくように感じています。混沌の時代、今こそ求められるのは誠実な人間性です。世間から高い評価を受けている星稜高校卒業生の方々も、その分野での実力だけではなく、その根本に誠実さを備えているからだと確信しています。

社会の幅広い分野で活躍している星稜高校の卒業生それぞれが、誠実という星稜の原点を忘れずに活動することが大切であり、そんな誠実な人材の輩出を積み重ねていくことが我が母校の大きな功績となっていくのではないのでしょうか。それは世の中を変える力にもなると信じています。

今年星稜高等学校が創立50年を迎え、さらに来年は稲置学園80周年の記念すべき年となります。そこで「星稜の人間教育」をあらためて内外に表明することには、大きな意味があるでしょう。そして、星稜の「誠実」という原点をこれからも忘れずに守っていくことが私たち星稜高校同窓生の一人ひとりの使命なのではないかと考えています。

星稜高等学校同窓会「500日ストーリー」で実施されたイベント

〈2010年〉

- 「輝け星稜人! 本田圭佑をみんなで応援しよう」という企画でユニフォームなどを金沢市内に展示
- 文化講演会 元サッカー日本代表ラモス瑠偉氏特別講演会開催
- 第49回星稜祭応援 同窓会ブース出展
- 79年夏の甲子園再現!「星稜VS箕島OB戦 応援ツアー」
- 関東支部総会を3年半ぶりに開催
- ビジネス交流チーム活動開始
- 全国高校サッカー選手県大会出場激励会

〈2011年〉

- 平成23年度総会・懇談会開催
- 社会貢献「百万石パレード」後の清掃活動
- 全国高校総合体育大会・総合文化祭等全国大会出場激励会
- レディス委員会「下宿生を励ます会」開催
- 社会貢献 現役生徒と一緒に学校周辺を清掃
- 第50回星稜祭応援 恒例の模擬店出店
- 文化講演会 元国連事務次長明石康氏特別講演会開催
- 創立50年記念同窓会を開催



星稜高等学校
高林信幸 講師（英語担当）

**高校時代に抱いた「誤解」が
教師を目指すきっかけに**

星稜高校の出身で、今はこうして母校の教壇に立っています。私が教師になりたいと思った発端は、遡れば中学時代に通っていた学習塾の講師の方への憧れでした。しかしそれはさほど強い情熱ではなく、星稜高校での3年間は「将来は教師になる」ということをほとんど考えてはいませんでした。

今だから話せますが、私がもう一度教師になろうと考えたきっかけは、高校卒業間近の私が担任の先生に対して抱いていた「不満」でした。高校卒業の日、担任の先生にクラスのみんながそれぞれひと言ずつメッセージを書いて渡したのですが、私は「先生のような教師にはなりたくない」と書いたんです。今振り返れば当時の私は幼く、何もわかっていませんでした。ただあの頃の私は先生に対し「どうして自分をもっと見てくれないのか」と思い続けていたんです。「自分ならもっといい教師になってみせる」。そんな幼くてひねくれた感情が、私が教師を目指した本当のきっかけです。

心の奥にそのわだかまりを持ったまま大学時代を過ごした私は、星稜高校での教育実習で卒業以来初

「先生のような
教師にはならない」と思った。
今は、「なりたい」と思う。



不得意な科目に苦しむ生徒の気持ちがわかるから
「こんなこともわからないのか」は絶対に言いません。

めて先生と再会しました。それまで母校を訪れることさえ避けてきた私に向かって先生は「高林をあんな気持ちにさせてしまったことを申し訳なく思っている」と言ってくれました。私はその言葉を聞いて、自分が先生に対して抱いてきたものが全部誤解だったと知ったんです。私の書いたメッセージなんて気にする先生じゃない。そう思っていました。すべて私の勘違いでした。

**自分らしい個性を活かして
星稜らしい教育をしたい**

大学卒業後、公立中学校で教員をしていた私に星稜高校で働くきっかけを作ってくれたのも当時の担任の先生です。同じ星稜高校の教員として先生を見て、いかに高校時代の自分が星稜の先生方の表面しか見ていなかったか、どれだけ生徒のことを思い、労を惜しまず教育に打ち込んでいるのかを思い知りました。さらに、私も今年からクラス担任をすることになって、あの頃

の先生の気持ちや苦勞も身をもってわかるようになりました。

私がこれから目指す教師像は、「目に見える優しさだけではなく、時には憎まれ役になってでも人として大切なことを教えられる教師」なんです。たとえ生徒に嫌われたとしても、最終的には「先生の言っていたことは正しかった」と思ってもらえるような教育をしたい。ききたいと思っています。その教師像は、そのまま私にとっての当時の担任の先生かもしれませんね。

高校時代の私は自分でそれを認めていませんでしたが、あの頃から私にとって先生は偉大な教師、憧れの教師であり、その気持ちは今も変わりません。ですが、私はその先生になることはできませんし、なりもしません。他の多くの先生方と同じように、自分らしい個性を活かし星稜らしい教育ができる。そんな星稜の教師のひとりになりたいと思っています。



女子テニス部顧問ですが、テニスはそれまで未経験。
でも自分の姿を通して挑戦する姿勢は伝えたいですね。

今年も学園各設置校で 学園祭・文化祭が 開催されました!



金沢星稜大学 流星祭

「星瞬」を謳歌しました!

10月21(金)〜23日(日)の3日間、流星祭が開催されました。あいにくの空模様にもかかわらず、各団体が出店する模擬店はたくさんの人でにぎわいました。ステージでは流星祭実行委員会が企画したカラオケ大会や腕相撲大会などの催し物で盛り上がりました。また、体育館や本館ではオーブンビアツアやゲームなど子どもたちも楽しめる企画が用意され、地域の方々とふれあう機会となりました。



星稜女子短期大学 星短祭

「楽しいなきや星短じゃないし!」

第33回星短祭が「楽しいなきや星短じゃないし」というテーマで10月22日(土)・23日(日)の2日間にわたって開催されました。今年は、星稜女子短期大学という名称で開催する最後の星短祭でもあり、星短祭実行委員会を中心に盛りだくさんの企画を準備しました。実行委員が結成したSJT48のダンスで幕を開け、バンドライブ、お笑いステージ、お茶会、空手演習、クラス対抗クイズや二人羽織早食い対決、夜には校舎全体を使った肝試しもあり、女子短大らしい華やかで楽しい2日間となりました。毎年恒例のブライダルファッションショーには、友人や家族が大勢つめかけ、美しい星短花嫁たちに声援を送り、星短祭を締めくくりました。ご来場いただいた皆さまありがとうございました。



星稜高等学校 星稜祭

「この星瞬を心に!」

9月5日(月)・6日(火)の2日間、第50回星稜祭が開催されました。今年のテーマは「この星瞬を心に」。1日目は、吹奏楽部オーブニングコンサートに始まり、じゃんけん大会とオレスカバンドのライブで盛り上がりしました。2日目は、Pコースの演劇、ロックコンサート、カラオケ、ダンスなどの催しや、各クラスがテナントを開きました。生徒たちはクラスごとに考え作成したオリジナルのTシャツに身を包み、勉強から離れ、星稜祭を思い切り楽しめました。また、星稜同窓会より出店のご協力をいただきました。



星稜高等学校野球部 西川健太郎さん ドラフト2位指名で 中日ドラゴンズに入団決定!

中日ドラゴンズからドラフト2位指名を受けていた星稜高校野球部のエース西川健太郎さんがこの度球団と仮契約を結び、星稜野球部の伝統に新たな1ページが刻まれました。プロ野球という大舞台での西川さんの活躍を期待しています。

◎西川健太郎さんのコメント

ドラフトでは指名されるかどうか不安な気持ちがあったため、うれしいと同時にホッとしたのを覚えています。



仮契約を終え、ここから勝負、新しいスタートだという気持ちが大い입니다。星稜中学・高校で野球を続けてきて、学年が上がるたびに自分のレベルもアップしなければならぬことが大変でした。ですが、ライバルに負けたくないという強い気持ちがあったから乗り越えられたと思っています。一番の思い出は中学時代に全国大会優勝をチーム全員で勝ち取ったことです。星稜で野球を通じて学んだことはたくさんありますが、これからも大切にしたいのは「継続は力になる」ということです。毎日の練習が苦しくても、その結果として自分の成長を実感できた6年間でした。

これからは小松辰雄さんや松井秀喜さんといった星稜野球部の大先輩のようにならないうちに夢を与えられる選手になりたいと思っています。



★就職活動用 メイク講座を開催！

10月26日(水)と11月9日(水)、就職活動開始間近の3年次女子学生を対象に就職活動向けメイク講座を実施しました。当日は、化粧品会社「ポーラ」の6名のアドバイザーから好印象を与えるメイク法を直接学びました。学生たちは、本格的に始まる就職活動に向けて意識を高めました。



★海外社会実習と 短期留学の報告会を開催！

10月21日(金)、今夏海外社会実習に参加した学生による報告会が行われました。ロシア、中国、イギリスでの実習を終えた12名の学生が、現地学生との交流や現地企業に対して行った調



査の結果について報告しました。

また、10月28日(金)には、今夏オーストラリアのセントラルクイーンズランド大学で5週間の語学研修を受けた8名の学生による報告会が行われました。ホストファミリーとの交流で感じた事、自身の英語の能力向上のために現地で努力したことなどを報告しました。

★24時間耐久 就職合宿を実施！

11月2日(水)・3日(木)・祝、就職活動を始めた3年次122名と無事就職活動を終えた4年次10名が石川県青少年総合研修センターにおいて、就職合宿を行いました。今回は就職支援センターが独自に作成した冊子「メンタイコ(面対己)」(面接対策&自己分析ノート)を利用し、ひたすら「ジブン」と向き合い、自己分析に役立てました。



★今年度オープン キャンパス全日程終了！

11月23日(水・祝)、今年度最後のオープンキャンパス(以下、OC)が実施されました。今回は、普段行っているOCとは違い、入試対策講座を開講しました。さらに、高校生の保護者を

対象に大学選びに関するガイダンスを実施しました。

◎学生スタッフの声

今年全体の感想としては、反省点などもたくさんありましたが、先輩スタッフのアドバイスを参考に改善を重ねていくことで、無事にすべてのOCを終えることができました。

来年はこれからもっと増えていく後輩スタッフたちにOC活性化プロジェクトの魅力を伝えていくことができるように、そして自分を超越する力をつけられるように頑張りたいです。
福井奈津紀(人間科学部2年次)



★全国大会出場

□陸上競技部

天皇賜杯第80回
日本陸上競技対校選手権大会
高橋卓磨さん(人間科学部3年次)が三段跳で15m54を跳び、3位入賞を果たしました。

□空手道部

第49回全国空手道選手権大会
張田一輝さん(経済学部3年次)が男子形で準々決勝まで進み、ベスト8に入りました。

女子団体
第55回全日本学生空手道選手権大会

□剣道部

男子団体
第59回全日本学生剣道優勝大会
女子団体
第30回全日本女子学生剣道優勝大会

★短 東日本震災 ボランティア活動に参加

9月4日(日)〜7日(水)の日程で、東日本震災で大きな被害を受けた気仙沼市本吉地区で、学生と教員がボランティア活動に従事しました。本学から大畠重衛学長、沢野伸浩准教授、成真希さん(2年次)、堺友里さん(1年次)が参加し、金沢星稜大学の星野文也さん(経済学部3年次)も同行しました。主に被災した家屋周辺の瓦礫の片付けや草取りなどの活動を行いました。参加者たちは、現地で被害の甚大さを目の当たりにし、今後の継続的な支援の重要性を実感しました。



★短 学生と企業の 出合いをサポート

9月10日(土)に今年度2回目となる学内会社説明会を開催しました。今年度から新しく取り組んでいるものですが、今回も8社の参加がありました。5月の第1回説明会では参加4社中3社から、今回の説明会でも8社の参加企業の内5社(6名の内定者)がでした。これからも本学は、学生と企業の出合いを積極的にサポートし、学生の充実した就職につなげていきたいと思っています。

★短 星短生考案の 米粉麺・パスタ大好評！

安藤信雄准教授のセミナー・コミュニティが米の消費拡大につなげようと考案した「米粉麺・パスタ」が、10月25日(火)の1日限定で本学と金沢星稜大学の学食、地元4つのホテルや一般企業の社員食堂で販売されました。結果は好評で、いくつかの社食でメニューとして採用される見込みです。



★短税について考えよう

11月16日(水)、「税務会計」(担当:盛永有登講師・税理士)の受講生を対象に、「税の役割と税務署の仕事」と題し、金沢税務署長の柳谷内健一氏より税務署の社会的役割や市民との関わりについてお話いただきました。これは国税庁の「税を考える週間」に合わせ、本学と金沢税務署が連携して毎年開催しているプログラムです。講義内容の理解を深めるだけでなく、学生にとって税や税務署が身近な存在であることを知る機会となりました。



★高歴史を学ぶ、ヒストリカルツアー

地歴公民科の教員が主催する歴史を探索するヒストリカルツアーが、9月18日(日)に行われました。

9回目を数える今回は「近江・戦国の旅」滋賀県にのこされた英雄の足跡をたどる」と題し、生徒と教員合わせて30名が参加しました。今年の大河ドラマで人気の安土城・長浜城や、黒壁スクエアなどの観光スポットを周り、商売上手な近江商人の過去と現代を体感しました。

◎担当教員より

織田信長・豊臣秀吉が、母なる琵琶湖から多くの恵みを得たように、今も近畿1400万人の命の水が、この琵琶湖から流れ出ています。その琵琶湖を眼下に見下ろす安土山の山頂に立つと、誰しもがここに来て良かったと思うことでしょう。来年は記念すべき10回目となります。記憶に残るツアーにしたいものです。



★高1、2年生対象総合学習(進路研究)

10月17日(月)、1年生は大学見学会に参加し、2年生は大学講師による模擬講義を受講する総合学習進路研究が行われました。

1年生はクラスごとに分かれて北陸三県内の国公立・私立大学を見学し、大学の概要等の説明を受け、将来の大学進学に向けて意識を高めました。

2年生は文学・外国語・薬学などの専門に分かれた大学の講師23名を本校にお招きし、実際に講義を行っていただきました。



★高世界舞台に出場!

11月24日(木)〜27日(日)の日程で、イギリス・バーミンガムで行われた第21回世界年齢別トランポリン大会に、花井亮太さん(1年)、中村隆誠さん(3年)、角田瑞希さん(2年)、佐竹玲奈さん(2年)の4名が出場しました。

出場に先立ち、10月24日(月)、校長室において干場久男校長より激励の言葉と激励金が贈られました。日本選手団の一員として世界の一流選手と競い、ベストを尽くすことを誓いました。

なお、シンクロナイズドで角田さんが3位、佐竹さんが4位、花井さんが6位に入りました。



★中高いしかわ教育ウィーク

石川県では、11月1日(火)〜7日(月)までを「いしかわ教育ウィーク」と定めています。

本校では11月1日(火)〜4日(金)(3日を除く)の期間、保護者を対象とした授業公開・学校公開を行いました。平日にもかかわらず、多くの保護者が参加しました。

※県民の教育に対する関心と理解を深め、学校、家庭及び地域社会が連携しふることを愛し、心豊かでたくましい子供たちを育成するとともに、生涯にわたって自ら学ぶ人づくりを進め、教育の充実と発展を図ることを目的としています。

★中高全国大会に出場!

高校サッカー部が第90回全国高校サッカー選手権県大会で13年連続22度目の優勝を遂げ、決勝点を挙げた主将の山田直樹さん(3年)がMVPに選ばれました。また、高校女子陸上部

★中エチオピアの小学校教員が授業見学

9月20日(火)、エチオピアの先生が2名来校され、授業を見学しました。

この見学は、高校の野尻慎介教諭が青年海外協力隊としてエチオピアに2年間赴任したことをきっかけに日本に招待され、本校の訪問が実現しました。

授業見学の後、全校生徒の前にエチオピアの文化やダンスを紹介いただき、野尻教諭が通訳しました。生徒たちは異国の地を想像しながら、多くの質問を投げかけました。



★ 2泊3日の修学旅行！

9月27日(火)～29日(木)、2年生が広島・関西方面へ2泊3日の修学旅行に行きました。

1日目は原爆ドームや平和記念公園などの資料館を見学し、被爆者の方の実体験をうかがった後、皆で折った千羽鶴を奉納しました。2日目は宮島に移動して厳島神社を参拝し、その後、神戸では人と未来防災センターで阪神淡路大震災について学びました。そして最終日は、大阪でサンタマリア号クルージングやユニバーサルスタジオジャパンを楽しみました。生徒たちはサンダーボードやフリーで移動するなど、旅行中は常に集団行動をし、協調性を学びました。また一つの世界遺産を見学して、恒久平和の大切さを学習しました。



★ 宿泊研修で野外体験を満喫！

9月27日(火)・28日(水)、1年生と3年生が国立能登青少年交流の家へ宿泊研修に行きました。この研修は、野外活動などの体験活動を通じて自然に親しみ、豊かな心を育てることを目的としています。

金沢星稜大学野外スポーツ部の学生10名も加わり、日中はアーチェリーや地引綱など、それぞれのプログラムに分かれて

て体験しました。そして、夜にはナイトアドベンチャーを楽しみました。

普段なかなか経験することのない野外体験を満喫し、そして宿泊先では規則を遵守し、団体行動の大切さや規則正しい生活態度を改めて身につけました。



★ 3チーム対抗運動会開催！

10月21日(金)、稲置学園総合運動場において第39回運動会が開催されました。

学年とクラスが入り混じった3チームに分かれ、借り物競争、騎馬戦、リレーなどの競技や、各チームによる応援合戦も得点に結び付けて競いました。大勢の父兄が応援に駆けつけ、生徒たちと緒に競技に参加しました。



★ 総合学習発表会

11月19日(土)、総合学習の発表の場として始まった10回目の総合学習発表会が稲置講堂で行われました。総合

学習のねらいは、自ら課題を見つけ、学び考え、問題を解決する力を育てることです。インターネットを利用して調べたり、アンケートをとったり、クイズ形式で発表したクラスや仮装で表現したクラスもありました。舞台での発表で、とても緊張した様子でしたが、それぞれのクラスの特徴が現れていた発表会でした。

中高 9月からの主な部活動成績

星稜高等学校

第66回国民体育大会陸上競技

・少年女子A3000m

第5位 牧川 恵莉

(北信越高校新記録)

第5回日本ユース陸上競技選手権大会

・女子400m 第5位 坂本 麗美

・女子走幅跳 第5位 豊野 美古都

第16回北信越高等学校新人陸上競技大会

・男子走高跳 優勝 谷内 宇成

・女子走幅跳 優勝 豊野 美古都

第23回全国高等学校

女子駅伝競走選手権大会石川県予選会

優勝 牧川 恵莉、橋爪 悠希

古田 佳代、濱田 優理

広瀬 亜美

・第1区(6km)区間賞 牧川 恵莉

・第2区(4・0975km)

・第3区(3km)区間賞 橋爪 悠希

・第5区(5km)区間賞 古田 佳代

第62回全国高等学校

駅伝競走選手権大会石川県予選会

第2位 田中 寛之、高田 直弥

西尾 博之、井水 啓人

宮園 飛鳥、吉田 倫人

関戸 風音

第38回石川県

トランポリン競技選手権大会

・女子の部 優勝 角田 瑞希

・男子の部 第2位 白坂 健志

第3回石川県年齢別

トランポリン競技選手権大会

・17歳以上女子の部 第2位 佐竹 玲奈

第90回全国高等学校

サッカー選手権大会石川県大会

優勝

・最優秀選手 山田 直樹

・得点王 井田 遼平

・新人王 寺村 介

平成23年度石川県高等学校新人体育大会

□陸上競技

・男子総合 優勝

・女子総合 優勝

・男子トラック 優勝

・男子フィールド 優勝

・女子トラック 優勝

・男子100m 優勝 上松 涼太郎

・男子200m 優勝 上松 涼太郎

・男子3000m 障害 優勝 吉田 倫人

・男子4×100mR

優勝 高森 達也、上松 涼太郎

・男子走高跳 優勝 大輔、津田 諒馬

・男子走幅跳 優勝 谷内 宇成

・男子やり投 優勝 小田 翔太

・男子走り幅跳 優勝 松井 俊憲

・女子800m 優勝 濱田 優理

・女子1500m 優勝 広瀬 亜美

・女子3000m 優勝 広瀬 亜美

・女子5000m 競歩 優勝 濱田 優理

・女子4×100mR

優勝 駒田 薫子、坂本 麗美

・女子走幅跳 優勝 長谷川 ひかり

・女子走高跳 優勝 豊野 美古都

・女子走り幅跳 優勝 豊野 美古都

□トランポリン競技

・Aクラス 優勝 角田 瑞希

□サッカー競技

優勝

□テニス競技

・女子団体 優勝

・女子シングルス 優勝 木村 優布子

・女子ダブルス 優勝 上野 梨夏、今井 由佳

□空手道競技

・男子組手 優勝 本 圭佑

□少林寺拳法競技

・男子 自由単独演武の部

優勝 多井 勁人

第31回石川県高校囲碁秋季大会

・個人戦女子 優勝 荒木 あすか

星稜中学校

第3回石川県年齢別

トランポリン競技選手権大会

・15・16歳男子の部 優勝 藤原 壮輝

平成23年度金沢市中学校

秋季新人大会剣道競技

・女子代表の部 優勝 四郎丸 美里

平成23年度石川県中学生

新人テニス選手権大会

・女子団体 優勝

第54回加賀地区中学校

新人体育大会陸上競技

・女子1500m 優勝 五島 莉乃

・女子走幅跳 優勝 橋 佑利

石川県中学校体育大会

第29回県中学校駅伝大会

・男子3区 3・0km

区間賞 吉野 駆流

・女子1区 3・0km

区間賞 五島 莉乃

高円宮杯第23回全日本ユース(U-15)

サッカー選手権北信越大会

優勝



☆キッズサッカー☆

年長組、年中組の子どもたちがサッカーにチャレンジしました。ボールでたづなり遊び、慣れたところで2チームにわかれてゲームも楽しめました。転んでも痛くない芝生だけに、ボールを追いかけて思い切り走る姿はとても格好よく、年少組は憧れの眼差しで見っていました。



☆小さい秋みつけた☆

天気の良い日には園周辺を散歩し、落ち葉や木の実を拾ったり、風の冷たさを感じたりしました。ぱんだ組の小さな子どもたちも散歩が大好き！たくさん歩けるようになりました。



☆キッズワールド☆

キッズワールドが開催され、いろいろなゲームコーナーやかばんや楽器を作るコーナーで遊んだり、親子でお店屋さんになったり、楽しい一日を過ごしました。子どもたちは「いらっしやいませ！と張り切ってスタンプを押したり品物を渡したりしました。



☆はじめまして いちごぐみです☆

9月から満3歳児クラスのいちごぐみがスタートしました。10月にも新しいお友だちが仲間入りし、毎日元気に登園しています。今では幼稚園にもすっかり慣れて、友だちと関わって遊ぶことがとても楽しいようです。

先日、年少組さんや年中組さんと一緒に散歩に行つて来ました。大きいお友だちの真似をして、お花を摘んだり、おおばこの茎を使ってお相撲をしたりして楽しんでいました。

バスに乗ってはじめての遠足にも行き、広い芝生の上を思いきり走りまわり大喜びでした。



☆親子でリトミック☆

10月29日(土)は年長組さん、11月5日(土)は年中組さんが金沢星稜大学の高垣展代先生と一緒に、リトミックを楽しみました。音楽に合わせて体を動かすだけでなく、耳を澄ませたり、歌いながらカラフルな布でお花を作ったり、お家の人の膝の上で揺れたり、ジャンケンをしたりとスキンシップたっぷり、笑顔あふれる時間となりました。



アミティエセイリョウ
「Amitié Seiryō」は、フランス語で「星稜の友情」。
毎号星稜を支えてくださる各方面の方々をご紹介します。

「稲置学園の大応援団」として、 星稜の人間教育にエールを送る 稲置学園同窓会

稲置学園同窓会
園田新午 会長

稲置学園には、各設置校の同窓会の他に、4つの同窓会が連携して活動する「稲置学園同窓会」があります。学校ごとの垣根を越えて「星稜の教育」を支援して下さっている学園同窓会。その会長である園田さんにお話をうかがいました。



園田さんが会長を務めていらっしゃる「稲置学園同窓会」について教えてください。

稲置学園同窓会は、星稜高等学校の前身である実践商業高等学校、星稜高等学校、星稜女子短期大学、そして旧金沢経済大学・金沢星稜大学の4つの同窓会が、母校稲置学園への思いをひとつにして平成12年に発足したものです。各校同窓会の上部組織として、同窓生の親睦を図り、また稲置学園の教育を応援していく活動を行っています。具体的には、学園全体での大きな事業などの運営を学園同窓会が担います。来年は稲置学園創立80周年の記念すべき年ですから、学園同窓会としてもさまざまなイベントを計画しています。

学園同窓会として、創立80周年にはどのようなイベントを行うのですか？

80周年の創立記念日を目前に控えた来年9月、金沢市のしいのき迎賓館で稲置学園全体の同窓生・在校生・教職員が一堂に会する「星稜祭（仮称）」を実施する予定です。総合学園としての規模と、多くの卒業生を輩出してきた歴史を持つ稲置学園ならではのイベントになるでしょう。学園同窓会としてもこれまででもっとも大きな事業です。大変おもしろく、また意味深いものになると感じています。

園田会長「自身は、実践商業高等学校のご出身だそうですね。

はい。昭和36年の卒業生です。当時を振り返って思い深いのは、やはり稲置繁男初代理事長の数々の教えですね。私はあまり勉強が得意な方ではありませんでしたが（笑）、人として大切な道徳や誠実さについてはしっかりと稲置先生に教えていただきました。在学

中はもちろん、卒業後もことあるごとにご指導いただいた稲置先生は、私にとっては第二の父親のような存在。私が高校を卒業してから50年、独立起業してから40年になりますが、こうして今も社会の一員として暮らせているのは、稲置先生から人間としての基本をしっかりと教えられたからこそだと思っています。

学園同窓会の役割、存在意義についてどのようにお考えですか？

学園同窓会は「稲置学園の大応援団」です。先代理事長から続く稲置学園の「人づくり」にエールを送っていきたいと思っています。「自分さえよければいい」と考える人が増えている現代、誠実な人間性を育む星稜の人間教育はますます重要になっていきます。その教育を支援することで、私自身を育ててくれた稲置先生に少しでも恩返しができればと思っています。

もうひとつ、私は年齢を重ねるごとに「仲間の大切さ」を強く実感するようになりました。星稜で学んだ人たちがその絆を一生の財産とすることができるよう、同窓生同士の、また学園と同窓生の絆を強く結ぶ役割を、この学園同窓会で果たしていきたいと思っています。



ナタ の力 オミ

小学校入学前の心構え ～親が模範を示そう～



金沢星稜大学附属 星稜泉野幼稚園長
大宮弘一



早いもので、年長さんは年が明ければあつという間に3月卒園と同時に小学校入学です。ランドセルのCMも流れています。既に購入された方もいらっしゃるのでは…。そして今、それぞれの小学校では来年入学する一年生のために様々な体験行事が行われています。「年長組さんを迎える会」、「学校見学会（一年生の授業参観・施設見学他）」等です。先月も恒例となりましたが星稜泉野幼稚園の年長さん全員が泉野小学校へ一年生の授業の様子を見学に行きました。教室の後ろに並んで緊張した面持ちで真剣に見ていました。

お父さん、お母さんの中には、「うちの子は大丈夫やろか?」「みんなと仲良くできるかな?」など心配すればきりがありませんね。もっともだと思えます。私はこれまで機会があつて入学前のお母さん方に「心構え」的なお話をしてきましたがポイントとなるいくつかを紹介したいと思います。

1 生活のリズムをつける

よく「早寝、早起き、朝ごはん」と言われています。これは、常にゆとりを持つということでしょうか。近頃は親と一緒に夜遅くまで起きているお子さんが多いように思います。中には、お父さんとゲームをしているーなんて話も聞きます。朝寝坊して寝ぼけ眼では朝ごはんは食べられません。朝から「早く早く」と急かされては、その日一日気持ちが悪かったです。ア…早く寝て睡眠を十分にとる イ…朝ごはんは楽しくウ…行つてらっしゃい! 気をつけて! は明るい声と笑顔で

2 できることは自分で

「何でも自分でしよう!」とよく言われています。私は逆に「6歳の子が何でもできるわけがない」と思います。だから、「できることは自分でしよう!」と言います。できることは子ども一人ひとり違います。

ア…「おはよう!」 イ…洗面 ウ…着替え エ…食事 オ…準備 カ…「いつてきまーす!、いつてらっしゃい・気をつけてね!」 キ…「ただいまー!、お帰り!」

「ご家庭によつてはいろいろとあるでしょう。勿論もつとさまざまなことをできるお子さんもいます。少しずつできることが増えていけばいいですね。できたことはほめてあげてください。明るい声と笑顔ですよ!

それから、好き嫌いをできるだけなくすようにしましょう。体質的に無理なものはしょうがないとして、「自分の家の味と違う!」と言つて食べない子が増えているようです。もう一つ、お箸の持ち方も大事ですね。お茶碗に人差し指が入っていますか? ゆっくりと少しずつ!

3 交通安全

星稜幼稚園、星稜泉野幼稚園では、入園式、各学期毎の終業式や始業式、年間を通しての園外活動の際の道の歩き方・横断歩道の渡り方、そして金沢市の歩ける環境推進課の交通安全教室等々で交通安全について教えています。しかし、こ

4 心配なことは学校へ

の年齢の子どもたちは、言葉や文字でいくら交通安全の大切さを伝えても危ないことはわかっていても行動が伴いません。繰り返しがとても大切です。近頃は、横断歩道に人が立っているだけでも止まってくれる車は大変少ないのが現状です。まず、親が模範を示すことが大切です。歩いている時、ドライブの時、機会はいくらでもあります。大切な命は一つしかありません! 事故の被害者になることは勿論ですが加害者になることも決してあつてはなりません。

前にも述べましたが、各小学校でも新1年生を迎えるにあつては楽しい学校生活を送れるように、いろいろと準備をしています。ほとんどがスムーズに入学をされるのですが、保護者の中にはどうしても集団生活になじめるかどうかが心配される方がいらつしやいます。そんな時は遠慮なく小学校とお話をされることをお勧めします。「どうしよう」と悩まれるより、意外と解決するものです。又、春休みを利用して小学校に出かけてみるのもいいかも知れません。ゆっくり通学路を歩いてみてはどうでしょう。

とにかく大切なのはお父さん、お母さんがゆったりとした気持ちで新学期を迎えることだと思えます。何よりも「家庭が癒しの場となるのですから!」

金沢星稜大学 総合研究所 だより



金沢星稜大学が

「平成23年度石川県地域連携促進事業 (高等教育機関特別枠)」に採択されました！

総合型地域連携ネットワーク推進協議会設置事業

「穴水町「地域連携・交流センターかぶと」を拠点とした体験交流活動の展開」

本年度、金沢星稜大学は「平成23年度石川県地域連携促進事業(高等教育機関特別枠)」に採択されました。これは、石川県で新たに造成された石川県民間非営利団体活動支援臨時特例基金を活用し、高等教育機関を軸とした地域活性化の取り組みに対して支援を行うものであり、10月7日(金)、石川県庁特別会



議室において認定式が行われました。谷本正憲県知事より宮崎正史副学長に認定書が授与され、その後、認定団体を代表し、人間科学部・池田幸應教授およびスポーツ学科4年次の小林雄作さん、山岸香央里さんの2名が事業プレゼンテーションを行いました。石川宣雄穴水町長も臨席し、本学との地域連携促進への期待を述べられました。これまで継続的に池田ゼミ



ナールを中心として「加夫刀曳き舟祭り」「穴水町駅伝競走大会」等の地域行事への参加や、大学コンソーシアム石川「地域課題研究ゼミナール支援事業」「貢献型学生プロジェクト推進事業」等にも採択されていますが、本事業によって、「地域連携・交流センターかぶと」を拠点とし、全学的、全町的に穴水町との連携活動の輪が広がっていくことが期待されます。

既に事業の一環として、10月22日(土)・29日(土)、甲地区で青年団と協働で稲刈り活動や11月12日(土)・13日(日)の1泊2日での金沢市内の小学生の親子を対象とした農村漁村体験活動も実施されました。

また、「穴水町さわやか交流館ブルー」において、10月29日(土)を第1回として連続で本学総合研究所講座「奥能登ジャ

ンプーこれからの穴水を考えよう」が穴水町との共催で実施されています。最終回の2月25日(土)には、地域資源、地域課題、課題対応策等について相互検討を行う連携フォーラムが予定されています。

この事業については、2カ年間の継続採択・実施が予定されており、本学の地域貢献活動に対し石川県からも大いに注目されています。



経済学部経済学科収容定員の変更について

金沢星稜大学では、経済学部経済学科収容定員の200名増(入学定員は50名)を文部科学省に申請し、この度8月29日(月)付けで認可を受けました。

近年の石川・富山を中心とした受験者数の急激な増加傾向に対して、入学定員を大幅に上回り、文部科学省の定める上限まで引き上げることでこの変化に対応してまいりました。今年度に入り学内で検討を重ねた結果、次年度からの定員増加に踏み切ることにし6月に申請したものです。これを機に、教職員一同さらに教育活動に精励してまいりますので、今後ともよろしくご支援を賜りますようお願い申し上げます。

星稜ワンカル講座のご案内

星稜ワンカル講座とは、ワンコイン(500円)で誰でも受講できる、1回完結のカルチャー講座の愛称です。

気軽に楽しく、よりためになる情報の発信を目的に、2005年よりスタートしました。昨年度は特別講座も含め全18回の講演で、約400名の方に参加いただきました。今年度も既に17回の通常講座と2つのシリーズ企画の講座を開催し、好評をいただいております。参加者にはお茶と星稜オリジナルせんべいをお配りし、肩の凝らないフランクな講演会を実施しています。

開講前日までにお電話やホームページからお申し込みいただければ、各回500円で受講が可能(当日受付時にお支払い)ですので、ぜひ一度お気軽にご参加ください。

なお生徒・学生の受講は無料となっておりますので、一緒に参加してみたいはいかがでしょうか。

今年度に予定されている講座は下記のとおりです。



続・あなたの財産は大丈夫? ～資産運用で心がけるたったひとつのこと～

日時: 2012年1月28日(土) 13:00～14:30 講師: 紺谷峰生氏(1級ファイナンシャルプランニング技能士)

生活設計基礎講座 ～あなたの夢をかたちにしてみましょう～

日時: 2012年2月25日(土) 13:00～16:00 講師: 紺谷峰生氏(1級ファイナンシャルプランニング技能士)

学園創立80周年記念事業「寄附金募集」について

寄附者ご芳名(五十音順・敬称略/2011.9.1～2011.11.30受付分)

同窓会

石浦 実香
石浦 貴志
稲本 寛範
大井 義範
金沢星稜大学同窓会
川崎 亮治
木澤 光哉
酒井 春彦
坂下 佳尚
坂本 晴一
佐々木 ひろみ
高島 道子
田中 福美
中農 アキ子
中村 広美
本田 光広

宮崎 健太

村松 繁一
森 真
谷内 明弘
山崎 昭一
山崎 美智子
山本 長
ほか匿名14名
保護者会
青山 政義
四十澤 俊彦
赤澤 敏文
稲垣 茂児
猪坂 順一郎
大家 弘介

大花 基照

岡野 高広
梶 寛
菅野 博之
北村 孝浩
喜村 健太郎
久保 哲也
小坂 忍
越野 隆樹
越野 裕嗣
五所尾 研一
佐伯 直人
坂口 秀紀
笹谷 輝彦
佐藤 晃仁
猪坂 八十蔵
佐内 秀雄

紫竹 豊

庄司 眞人
袖吉 正樹
谷下 ひろみ
寺田 紀義
中村 淳一
中村 政弘
中村 真之
中山 兼一
中山 弘之
苗代 秀忠
西川 秀雄
西田 隆
西谷内装 西谷 力
舟橋 和男
法花堂 美和
牧野 利明

松井 菊二

松本 義治
馬淵 喜朗
丸山 実
宮崎 宏哉
安田 登
森下 和恵
森田 誠
山越 清寛
山田 春一
山本 茂伸
山本 憲昭
吉田 隆
吉田 昇
ほか匿名13名

一般(個人・法人)

石川県観光物産館 小出 進
北元 英明
(株)太陽スポーツ金沢 吉本 瑞男
前田印刷株式会社 前田 典千代
ほか匿名1名
旧職員
表 忍
小林 栄一
中條 颯山

学園役員・職員

風間 幹栄
粕野 宏
河合 正二
小浦 良紀
高垣 展代
鍋田 光男
橋本 昌悟
林 雅之
ほか匿名4名

寄附者総数 1,259名
寄附金総数 47,227,100円

サエラ23号に関するアンケートへのご協力をお願い

毎号の内容に関する皆様からのご意見を「WEBアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、先着100名様に図書カード(500円分)をプレゼントいたします。右記ウェブサイトから、アンケートへの回答をお願いいたします。

先着100名様に
図書カードをプレゼント!

<http://www.seiryō.jp/>

行事スケジュール (1月～3月)

金沢星稜大学

1	10日(火)	授業再開
	13日(金)	休講日
	14日(土)・15日(日)	大学入試センター試験
	21日(土)	英語toeic-b統一成果テスト(1年次)
	26日(木)	休講日・一般入試A日程等
2	7日(火)～13日(月)	一斉試験期間
	14日(火)	基礎ゼミナールⅡ発表会・人間科学部卒業研究発表会
	16日(木)・17日(金)	追試験期間
	19日(日)	大学院入試B日程
	29日(水)・3月1日(木)	再試験期間
3	4日(日)	一般入試B日程等
	8日(木)	卒業認定
	19日(月)	学位記授与式
	22日(木)	入学前学力試験
	24日(土)	保護者懇談会

星稜女子短期大学

1	10日(火)	授業再開
	13日(金)	補講日
	26日(木)	休講日 一般入学試験A日程、スカラシップ一般入学試験
2	7日(火)～13日(月)	後期審査期間
	27日(月)・28日(金)	後期審査追・再試
3	4日(日)	一般入学試験B日程
	7日(水)	卒業認定発表
	15日(木)	卒業式・学位記授与式

星稜高等学校

1	10日(火)	始業式
	10日(火)・11日(水)	センター直前演習
	12日(木)	大学入試センター試験受験者激励会
	13日(金)	大学入試センター試験受験下見
	14日(土)・15日(日)	大学入試センター試験
	15日(日)	推薦入試
	16日(月)	大学入試センター試験自己採点
	21日(土)	1,2年講演会
	31日(火)	高3最終登校日
2	1日(水)	一次入試
	3日(金)・4日(土)	校内実力試験(1,2年)
	5日(日)	合格発表
	6日(月)	一次入試追試
	14日(火)～16日(木)	2年Pコーススノーボード実習
	18日(土)	推薦専願合格者説明会
3	29日(水)	卒業式予行
	1日(木)	卒業式、1,2年自宅学習
	5日(月)～9日(金)	学年末試験
	12日(月)	追試
	14日(水)	新2年教科書販売
	15日(木)	新3年教科書販売
	17日(土)	終業式
	20日(火)	一次入試合格者入学説明会
	21日(水)	二次入試
	22日(木)	二次入試合格発表・説明会
	31日(土)	再受験者説明会

あとがき

今年は東日本大震災における津波被害、原子力発電所の事故による電力供給問題などで防災対策や節電が大きくクローズアップされました。これからは厳しい冷え込みや降雪など厳しい時期になりますので、被災地における病気や事故などの二次的被害が拡大しないことを祈るばかりです。

さて今回は、星稜Informationに星稜ワーカー講座の案内を掲載しておりますが、エクステンションセンターではその他にも社会人向けのビジネス会計講座などの実務実践講座や各資格試験の対策講座を開講しております。年度毎にエクステンション講座パンフレットを作成・配布するとともに、ホームページでも各講座の情報を掲載しておりますので、一度ご覧いただければ幸いです。

星稜エクステンションセンター 伊藤暢洋



学校法人 稲置学園

金沢星稜大学

石川県金沢市御所町丑10-1
TEL 076-253-3924(代表)
http://www.seiryu-u.ac.jp

星稜女子短期大学

石川県金沢市御所町西1
TEL 076-253-5900(代表)
http://www.seiryu.ac.jp

星稜高等学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL 076-252-2237(代表)
http://www.seiryu-hs.jp

星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206
TEL 076-252-2237(代表)
http://www.seiryu-hs.jp

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27
TEL 076-252-5057(代表)
http://kinder.seiryu.jp/seiryu/

金沢星稜大学附属星稜泉幼稚園

石川県金沢市泉野町6-17-30
TEL 076-244-5636(代表)
http://kinder.seiryu.jp/izumino/

星稜中学校

1	10日(火)	始業式
	20日(金)	英語検定
	20日(金)	英語検定
2	1日(水)・2日(木)	自宅学習
	5日(日)	入学試験
	7日(日)	合格発表
	16日(木)	スキー教室(一里野)
	18日(土)	入学説明会
3	29日(水)	学年末試験
	1日(木)	自宅学習
	2日(金)・3日(土)	学年末試験
	8日(木)	卒業式予行
	9日(金)	卒業式
	17日(土)	終業式
	19日(月)～22日(木)	1,2年補習

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

1	10日(火)	始業式
	13日(金)	21世紀美術館見学(年長組)
	17日(火)	夢ステーション子育て教室
	18日(水)	交通安全教室
	21日(土)	同窓会
	26日(木)	誕生会
	31日(火)	夢ステーション子育て教室
2	3日(金)	豆まき会
	4日(土)	入園説明会
	6日(月)	避難訓練
	7日(火)	夢ステーション子育て教室
	10日(金)	参観日(ばんだ組)
	13日(月)	参観日(りす組)
	14日(火)	参観日(うさぎ組)
	15日(水)	参観日(きりん組)
	16日(木)	参観日(ばら組)
	17日(金)	参観日(ゆり組)
3	18日(土)	個人懇談会
	21日(火)	夢ステーション子育て教室
	23日(木)	誕生会
	2日(金)	ひなまつり会・誕生会
	6日(火)	夢ステーション子育て教室
	9日(金)	おわかれ会
	14日(水)	卒園式
	23日(金)	終業式

金沢星稜大学附属星稜泉幼稚園

1	10日(火)	始業式
	17日(火)	新年お楽しみ会
	18日(水)	にこにこ参観(年長組)
	19日(木)	にこにこ参観(年少組・いちご組)
	20日(金)	にこにこ参観(年中組)
	21日(土)	個人懇談会
	25日(水)	交通安全教室
	26日(木)	誕生会参観
2	3日(金)	豆まき会、未就園児オープンハウス
	4日(土)	入園説明会
	17日(金)	避難訓練
	18日(土)	個人懇談会
	23日(木)	誕生会参観
3	2日(金)	ひなまつり会、誕生会参観
	3日(土)	親子でリトミック(年少組・いちご組)
	5日(月)	おわかれ参観(年長組)
	8日(木)	年長組を送る会
	14日(水)	卒園式
	23日(金)	終業式